

| | | | |
|---|----------|-----------------------|------------|
| 講義名 | 研究演習 (商) | | |
| 講義コード | 25228 | 授業形態 | |
| 担当教員 | 廣田 章光 | 開講期・曜日・時限 | 後期 火曜日 5時限 |
| | | ゼミ・演習・科目 | SEM250 |
| 学部・学科 | | 演習分野 | |
| 商学部 | | 製品開発&デザイン思考&デザイン・リサーチ | |
| 概要説明 | | | |
| <p>ゼミ申し込みには、必ず、事前に昼休みに実施する「デモ・デイ」(ゼミ説明会)に参加し、ゼミの活動内容を理解してください また、事前に必ず面談を受けて活動内容、活動条件を確認し、約束を交わしてから応募してください</p> <p>デザインは創造を実現する応力であり、理系、文系問わず専門教育に共通して重要な能力である(サイモン 1969)。また異なる分野の人々と協働において共通言語として活動の遂行に重要な能力である。</p> <p>マーケティングにおけるデザインの全体像と活用について実際に体験をしながら学び、創造能力の習得を行う。</p> <p>マーケティングのマインドセット デザインと創造性 サービスプロダクト デザイン・リサーチの全体像とスキルセット デザインの手順とツール ビジネスプランをつくる</p> <p>予習内容: 課題を実際に適用し、報告準備をする(90分) 復習内容: 習得した内容の振り返り(90分)</p> | | | |
| 主な卒業論文のタイトル | | | |
| <p>対面でのデザイン思考を用いたディスカッションを支えるアウトプットツールの効果の比較</p> <p>問題定義におけるペインとゲインの違いによるアイデアへの影響</p> <p>フィードバックの質がプロトフェスでのアイデア評価に与える影響と効果</p> <p>デザイン思考とAIを活用したアイデアの新規性向上の比較検証実験</p> <p>生成AIの活用がデザイン思考のアイデア創出に及ぼす影響</p> <p>ペットボトルキャッププロジェクトでの観察スケッチから考える観察トレーニングの有用性</p> <p>デザイン思考のサイクル数と時間設定がアイデア創出にもたらす影響について</p> <p>プロトフェスにおけるダーク領域とアワードを受賞するプロトタイプについて</p> <p>デザイン思考におけるビジュアルメディアがもたらす影響と効果</p> <p>ネスレブライトプロジェクトにおけるデータ収集フォーマットを活用したZ世代のユーザーイノベーションの促進</p> | | | |
| 教員からの要望 | | | |
| <p>時間と期限と約束を守ること</p> <p>毎回、パソコンもしくはタブレットを使用するため必ず持参すること</p> <p>ほぼ、毎回課題が提出および講義前準備が必要</p> <p>提出物提出されない学生、プロジェクトの報告を実施できない学生は他の学生の迷惑となりますので、単位認定できない場合があります</p> <p>「マーケティングで世界をハッピーに」</p> <p>全てに全力で取り組むことで今日の自身の限界を超える</p> | | | |
| 選考方法 | | | |
| <p>単位取得、成績重視、全てに熟して取り組む</p> <p>マーケティング、デザイン思考に関心があること</p> <p>小さなこと、他人のために一生懸命になれること</p> <p>世の中の動きに関心があること</p> <p>マーケティングと自分の考え方の相性が良いと感じていること</p> | | | |

| | |
|--|-------|
| 評価方法 | |
| <p>自身の経験、能力を、短時間で他者に伝えるツールを作成しツールをもとに説明あるいは動画を作成</p> <p>演習テーマに関する過去の学習、行動の具体例を交えてその理由を説明</p> | |
| 到達目標・成果物 | |
| <p>適時、テキスト解説YouTube動画の作成 https://www.youtube.com/watch?v=DrYCN5HiTZk</p> <p>https://www.youtube.com/watch?v=vzlnkGPw69o</p> <p>https://www.youtube.com/watch?v=aag3SLeisuY</p> <p>https://www.youtube.com/watch?v=Z38kqYL5f0</p> | |
| 教員英字氏名 | 研究室 |
| Hirota, Akimitsu | - 204 |
| 最終学歴 | |
| 神戸大学大学院経営学研究科博士課程修了 | |
| 学位 | |
| 博士(商学) | |
| 主な研究活動・社会活動・研究業績 | |
| デザインとマーケティング | |
| 趣味・特技 | |
| トレイル・ランニング、マラソン、うまい飲食店めぐり、料理、生成AI活用、ヨガ | |
| 所属 | |
| 所属学会 | |
| 日本商業学会、組織学会、日本マーケティング学会、広告学会、認知科学学会 | |
| 専門分野 | |
| デザイン思考、マーケティング戦略論、製品開発論 | |
| 担当科目 | |
| 戦略的マーケティング、商品企画実習、マーケティング・ケーススタディ、デザイン論 | |
| 備考 | |
| 『デザイン思考 マインドセット+スキルセット』(日本経済新聞出版社) 『1からの商品企画』(碩学舎) を購入し準備してください | |
| 実務経験の有無及び活用 | |
| 実務経験あり | |